

千葉大学医学部附属病院でたこつぼ症候群と診断された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年7月3日

循環器内科

循環器内科では、たこつぼ症候群の心電図変化と予後の関連に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

当院または他院でたこつぼ症候群と診断され、2010年1月1日～2023年12月31日の間に当院で入院治療または外来診察を受けられた方

1. 研究課題名

「たこつぼ症候群の心電図変化と予後に関する検討」

2. 研究期間

2024年承認日～2027年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

たこつぼ症候群は、発症時に胸の痛みや心電図異常など急性心筋梗塞に類似した症状や検査結果を示すものの、心臓へ血液を供給する血管の詰まりは認めず、「たこつぼ」に似た心臓の動きを認めることが特徴的な疾患です。1990年に我が国において世界で初めて報告された比較的新しい疾患概念で、未だその病態は十分には解明されておらず、治療法や予防法も確立していません。

入院して治療を受けられている最中や、退院後に外来通院をされている時の心電図検査記録を詳しく検討し、病態解明の一助となることを目標にします。また、病気を患っ

た後の病状についても続けて調査し、医学的な見通しを調べるとともに心電図変化との関連を認めるか否か、検討することを目的にします。

2010年1月1日から2023年12月31日に当院または他院でたこつぼ症候群と診断された入院患者さんや当科外来に通院されている方を対象として、カルテに記載された情報を使用します。収集する情報は、氏名、生年月日など個人を特定できる情報は除き、カルテ上で収集可能な、通常診療で得られた情報のみです（詳細は次項4. 研究に用いる情報の種類をご参照ください）。この情報は東武鉄道株式会社診療所に提供され解析を行い千葉大学大学院医学研究院循環器内科学の研究室に集約されます。収集した情報の氏名等と研究IDとの対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている性別・身長・体重・合併症・既往歴・現病歴・内服薬などの患者基本情報、入院時（発症時）の血圧・心拍数などのバイタルサイン、入院中または外来通院中の12誘導心電図・胸部レントゲン・血液検査、経胸壁心臓超音波検査・冠動脈CT検査・心臓MRI検査・RI検査等の画像検査、及び心臓カテーテル検査記録。

その他入院中および外来通院中の診療記録

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院	循環器内科（助教）加藤 賢
共同研究機関名	研究責任者
東武鉄道株式会社診療所	（所長）加藤 貴雄

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学大学院医学研究院循環器内科学の研究室において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事

ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

循環器内科 助教 加藤 賢

043（222）7171 内線 6702